

沢歩きを楽しみ眺望抜群の頂上へ

起点 飯能駅 → 河又名栗湖 入口バス停 (総歩行距離 9.6km, 標準歩行時間 4時間15分)

終点 河又名栗湖 入口バス停 → 飯能駅

梅ノ嶺とさわらびの湯コース (赤い線) / 他のハイキングコース (緑い線)

難易度目安

やさしい ↑

おやさま運れでも = ゆるやかなアップダウンあり

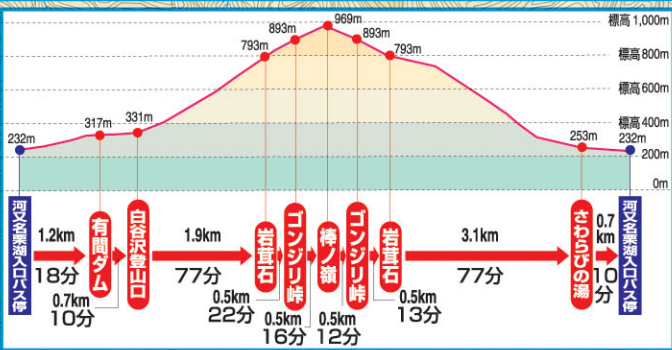
初心者レベル = アップダウンあり

一般レベル = やや急なアップダウンあり

健脚レベル = 急なアップダウンあり

登山レベル = 急勾配が続く ↓

きびしい ↓



白谷沢登山口 関東ふれあいの道の標識を右に見ながら緩やかな山道を登ります。

藤懸の滝 藤懸の滝をすぎると沢を歩くため大雨の後や冬期の凍結時は、危険ですので通行しないでください。

天狗の滝 天狗の滝付近では一段と急坂になり、両側にそびえ立つ崖門と呼ばれる大きな岩壁は迫力があります。

白孔雀の滝 三つの滝のなかで白孔雀の滝は特に美しく、羽を広げた様子が流れています。

棒ノ嶺 林道を横切ると湧き水が湧いています。そこから急な丸太階段を登ります。

岩茸石 急な丸太階段が続く滑りやすいので注意が必要です。尾根首をはさんで名栗側はカエデ等の雑木林、奥多摩側は杉・ヒノキとほっきり分かれちょっと不思議な感じ。

さわらびの湯 疲れもたまってきたところで木の香りの温泉に入ると足の疲れも忘れます。(注意、第一水曜日定休日、祝祭日を除く)

名栗湖 名栗湖周辺では新緑から川遊び、秋は紅葉や温泉と一年を通して楽しめます。

電泉寺 ヒノキや杉の根っこが地面から露出しているので足元に注意してください。

河又名栗湖 入口バス停 かわまたなぐりこいりぐち

案内板 (A) 休憩舎 (B) トイレ

● 役場 ○ 学校 ⊗ 交番 ⊗ 消防署 ⊕ 郵便局

⊕ 病院 卍 神社 卍 寺院 ㊦ 信号機

平成二十二年八月作成 (現地調査 平成八年十月)

この地図に掲載の緯度経度値は世界測地系を採用しております。